

Autumn
2020

gakuto

三重大学附属図書館報「学塔」 No.145

学塔

図書館のNEWSと
学生生活に役立つ
リテラシー情報を
お届けします

特集① 図書館のお仕事紹介 特集② 図書館潜入レポート

TO STUDENTS 改めて発見! 図書館がオンラインで使える!

ブックロウの
Pick Upコーナー

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対応
- 図書の本棚に並んでいる図書を皆さんにご提供できませんでした。そんなときでも、オンラインで使えるものを活用して学習研究をされていた学生さんがいらっしゃいました。ご紹介! 図書館の活用方法として、ぜひ参考にしてみてください。
- 図書の自宅配送貸出
- 数理・データサイエンス館が開館
- CeMDSサポートデスク活動場所が変更
- MEIPLサポートデスク講習会実施報告
- WEBオープンキャンパス参加報告

ここから広げよう 各学部の先生からのオススメ本

TO STUDENTS

改めて発見! 図書館がオンラインで使える!

今春の臨時休館の期間は、図書館の本棚に並んでいる図書を皆さんにご提供できませんでした。そんなときでも、オンラインで使えるものを活用して学習研究をされていた学生さんがいらっしゃいました。ご紹介! 図書館の活用方法として、ぜひ参考にしてみてください。



機関リポジトリなど、Web上で論文などがたくさん公開されていることが分かった!

レポートを書くときには、信頼できる情報源を見ることが重要です。Web上の情報は玉石混交ですが、各大学が公開している機関リポジトリなど無料でどこからでも利用できる大切な情報源もありますよ。
三重大学の機関リポジトリMIUSEからは、三重大の先生方の論文が見られます。



今まで三重大で用意されている電子ブックや電子ジャーナルは、学内で使っていました。でも結構たくさんのコンテンツが統一アカウントでアクセスすると、自宅からでも使えました。

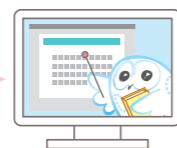
三重大で購入している電子ブックや電子ジャーナルは、学内のネットワークから利用することが基本です。その中のいくつかは、認証をすると自宅からでも使えます。認証の方法はいくつかありますが、学認という仕組みに対応しているツールは、統一アカウントで認証をすると、ご自宅からでも使えますよ。
対応サービスの一覧、アクセス方法はこちらから↓

【電子ジャーナルやデータベースの学外からの利用方法】
http://www.lib.mie-u.ac.jp/e_journal/service/



図書館講習会をオンラインで受講しました。今まではタイミングが合わず、受講できなかったのです。

従来の対面型の文献検索講習会に加えて、オンラインでの図書館講習会の提供を始めました! 時間を選ばず受講することができます。
種類や内容については、右のQRコードを参照してください。
参加申し込みは、
附属図書館利用者サービス担当(E-mail: literacy@ab.mie-u.ac.jp)へ。



機関リポジトリとは?

世界中の大学が構築している論文公開システムです。それぞれの大学の研究者が書いた論文を収集・蓄積・保存してインターネット上で無料公開します。

三重大学の
機関リポジトリ
MIUSEへのアクセスは、
QRコードから

<https://mie-u.repo.nii.ac.jp/>

学認とは?

学術認証フェデレーション(学認: GakuNin)は、各大学とサービスを提供している出版者などが構築している認証連携の仕組みです。出版者が提供しているオンラインコンテンツを、大学が発行しているアカウント(IDやパスワード)を用いて利用することができます。

図書館講習会

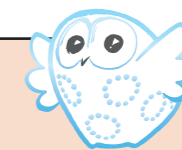
- 国内文献検索講習会
三重大学OPAC
Webcat Plus
CiNii Articles

- 海外文献検索講習会
三重大学OPAC
Webcat Plus
CiNii Articles
Webcat Plus(理系)
機関リポジトリ等(文系)

http://www.lib.mie-u.ac.jp/info_education/training/

ブックロウの

Pick up コーナー

図書館のホームページ <http://www.lib.mie-u.ac.jp/> から Check it out !!

新型コロナウイルス感染症拡大防止対応

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度前期は状況を判断しながらの運営が続きました。
学生の皆様の来学が困難である期間は休館をしていますが、三重大学新型コロナウイルス感染症拡大防止のための行動指針が制限レベル1から0.5へ移行されたことを受け、事前予約制で人数を制限しつつ、資料の利用に限定をした形で図書館を再開いたしました。
今後の予定としては事前予約制を継続しつつ、サービス内容についてはその都度対応を検討して参ります。

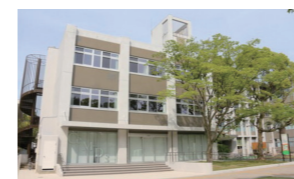
- | | |
|--|---|
| 2/27 研究個室運用停止 | 4/8 臨時休館(~6/7) |
| 2/28 リフレッシュコーナー運用停止 | 6/8 【学生さんへ】
図書館サービス一部再開
●事前予約制
●利用目的を資料利用に限定 |
| 3/2 地域一般利用者の入館停止 | 8/17 附属図書館所蔵図書の
自宅配送貸出開始 |
| 3/13 図書館サービスの一部変更
●ラーニングcommons停止
●入退館を1階ゲートに制限
●閲覧席の席数を減らす | |

数理・データサイエンス館(CeMDS)が開館しました

数理・データサイエンス館(CeMDS)は、三重大学のICT教育や数理・データサイエンス教育を支え、地域の関係機関や企業との教育研究拠点となることを目的として、2020年4月に開館しました(現在は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館中)。

1階から3階までそれぞれの階でテーマがあり、1階にはMEIPLにあったサポートデスクやメイカースペースなどが移設されています。ぜひご利用ください。

■開館時間: 9時から18時(土・日・祝日は休館)



CeMDSサポートデスク活動場所が変わりました

昨年まで環境・情報科学館2階で活動していたMEIPLサポートデスクは、2020年度新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンラインでサポートをしています。今後は、4月に開館をした数理・データサイエンス館(CeMDS)を拠点として活動される予定です。詳しくは、CeMDSサポートデスクのWebページをご確認ください。今後のCeMDSサポートデスクの皆さんの活動に、ぜひご期待ください。

■CeMDSサポートデスク: <https://msdesk.m.mie-u.ac.jp/>CeMDSサポートデスクマスコットキャラクター
メリヤスさん と ヤギ先輩

附属図書館所蔵図書の自宅配送貸出

附属図書館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため県を超えた行動が難しい学生の皆さまを対象として、図書の自宅配送貸出を行っています。メールで申込みを受け付けており、往路分の送料は大学が負担いたします。この機会に、ぜひご利用ください。詳しい内容は、次のURLをご覧ください。

■詳細URL: http://www.lib.mie-u.ac.jp/lib_news/post_54.html

MEIPLサポートデスクによる文献検索講習会(Moodle(オンデマンド型))実施報告

MEIPLサポートデスクは、統計データの探し方や活用方法を紹介する講習会をMoodle3.5を用いてオンデマンド型で開催しました。「政府統計データベース[e-Stat]」と「地図で見る統計[jSTAT MAP]」の使い方を学ぶ内容です。講習会終了後も、e-Statなどの使い方のサポートは継続していますので、どうぞサポートデスクをご活用ください。

なお、附属図書館もオンデマンド型の講習会を実施しています。詳細は本紙1ページ目を参照してください。MEIPLサポートデスクは、活動場所の移動に伴って名称をCeMDSサポートデスクに変更いたしました。

WEBオープンキャンパス2020参加報告

三重大学WEBオープンキャンパス2020に参加しました。オープンキャンパスのため図書館の紹介動画を作成しました。また例年は所蔵資料展示をオープンキャンパスに合わせて実施していましたが、今年はその代わりに今まで実施してきた所蔵資料展示の目録をご覧いただく企画をしました。

編集後記

学塔ではいまま「双方向」を意識して、学生の皆さんからの記事も掲載することを続けていました。今号では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念なことに実現できませんでした。その分、私たちが「今、改めて伝えたいこと」を詰め込んだ号となっています。
今号の特集1は、ILLのお仕事紹介です。「三重大に無くて利用をあきらめていた資料、お取り寄せできます!」という職員からのメッセージが届くことを願っています。特集2では、ひょっとしたら学部生の皆さまが距離を感じているかもしれない場所の紹介をしました。今度図書館に行ったら、ぜひこの場所を使ってみようという期待をいただければ嬉しいです。後期も状況を判断しながらの開館が続くことが予想されますが、少しでも多くの図書館サービスを皆さんにご提供することができるよう、私たちも工夫をまいります。

図書館のお仕事紹介

利用者サービス担当(ILL) 編

三重大学では、約95万冊の蔵書があります。しかし、これだけですべての皆さんの研究・学習に必要な資料をまかなえているわけではありません。皆さんが必要とする資料が三重大に無い場合、他の図書館から取り寄せをすることができます。取り寄せ業務を担当している、利用者サービス担当(ILL)のお仕事を紹介します。

図書(現物を取り寄せる)

三重大学に図書がない場合、**他大学から図書を取り寄せることができます。**(現物貸借といいます)往復の送料がかかります。依頼する大学によって、貸出の条件(貸出期間や館外貸出の可否など)が異なります。地域によって送料も変わるので、利用者にとって条件の良いところに依頼するように心がけています。

研究室の図書の取り寄せも可能

三重大学附属図書館蔵書検索(OPAC)で「所在」が「図」で始まり、「人・歴史学」のように、学部の頭文字で始まっている図書の場合、図書館に取り寄せて借りることができます。

他大学から取り寄せる場合は送料がかかりますが、**三重県内の公共図書館等**からは**無料で取り寄せ**ができます。週に一度、連絡便が走っていて、他の利用者の依頼した本とまとめて送られてきます。是非ご利用ください。



↑ 連絡便のコンテナが到着。仕分けして、利用者の方に連絡するなどの手配をします。

雑誌(論文のコピーの取り寄せる)

雑誌の場合は、現物を取り寄せるのではなく、**論文の掲載ページのコピーの取り寄せ**を行います。(文献複写といいます)複写料金+送料がかかります。コピーの取り寄せを希望される際は、論文の情報を可能な限り詳しくご記入ください。正確な情報をお伝えいただきますと、迅速に所蔵館に依頼することができます。



三重大学附属図書館にない資料を所蔵館から取り寄せて利用させてもらうのと同様に、他の大学からも三重大学に取り寄せの依頼が来ます。ILLは他機関との信頼関係に基づいて成り立っているサービスですので、可能な限り迅速さ、正確さを心がけています。



↑ 他大学から論文の取り寄せ依頼があり、コピーを取っているところ。



↑ 三重大の図書の取り寄せ依頼があり、図書を集めているところ。傷まないよう梱包し、発送します。

申し込み方法は?

カウンターで申し込みできます。また、Myポータル(Webサービス)からも申し込むことができます。

<https://opac.lib.mie-u.ac.jp/portal/user.php?plang=jpn>



料金の目安は?

文献複写の場合

通常、モノクロ1枚35~60円、カラー1枚100円~150円+送料です。その他に基本料等がかかることがあります。

現物貸借の場合

往復送料で、1冊1,500円前後のことが多いですが、大きさや依頼する地域によって変動します。その他、基本料等がかかることがあります。

図書館潜入レポート

図書館は皆さんのニーズに幅広くお応えするため、いろいろな場所を用意しています。場所ごとに役割があり、並んでいる資料や使い方が違ってきます。今回は、図書館職員5名がそれぞれの場所に潜入をして、報告をします！ぜひ参考に、図書館を使いこなしてください。

図書館1階

1

閉架書庫



図書館には書庫と呼ばれている鍵のかかったスペースがあります。書庫には研究用に使われる図書や貴重書などが所蔵されています。書庫内図書の基本的な利用方法は職員による出納ですが(大学院生、教職員は除く)、書庫ガイダンスを受講すれば自由に書庫に入室し、図書の利用ができます。興味のある方はぜひ、ガイダンスを受講してください。ガイダンスの受講申込みは、参考調査カウンターで受付しています。

図書館2階

3

研究個室

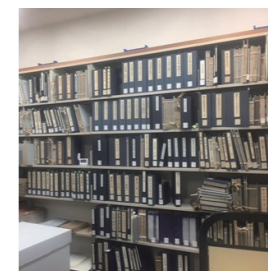


2階の西南のエリアを調査すると、扉が10個並んでいます。この研究個室は、周りの目を気にせず集中して論文執筆などに取り組む皆さんに用意している場所です。最終学年の学部学生や大学院生の皆さんは、1日6時間(空室がある場合に限り延長可)利用できます。時期によっては満室になる、とても人気の場所です。利用申し込みは1階貸出カウンターで受付しています。

図書館3階

5

貴重書庫



閉架書庫3階の一部は、貴重書室になっています。年代が古く、保存環境の管理が必要とされる資料が並んでいます。24時間空調や除湿器を動かして、室温と湿度を一定に保っています。三重大学OPACで検索をして、所在が「図・書庫・和装本」になっているものは、貴重書室にあります。貴重書室の図書を利用する場合は、事前に手続きをお願いします。手続きは、参考調査カウンターで受付しています。



2

雑誌バックナンバー(閉架)



タイトルのABC順に雑誌が並んでいます

新聞コーナーの奥に鍵のかかった部屋があります。雑誌バックナンバーエリア1Fには1983年以前の和雑誌や地方公共団体刊行物などがあり、2Fには1983年以前の洋雑誌が並んでいます。このエリアの雑誌を利用する場合は、エリアの入口などにある「書庫内雑誌請求票」を記入して、カウンターまでお越しください。職員が雑誌を出納します。受付は平日9:00~16:50です。



4



玄関ホール階段そばに、フクロウの像があります。このフクロウは、2005年に宮田脩平先生(三重大学名誉教授、金属工芸作家)よりご贈りいただきました。正式名称は「教育の神様」。公募によって「ブッコロウ」という愛称もつけられました。ブッコロウはいつも三重大学の学生の皆さんを見守ってくれていますよ。

6

3階閲覧室



図書館3階には、個人用の閲覧席や大型の資料を広げることができる机などがあります。3階はサイレントエリアのため静かで勉強に集中する時には最適な空間です。ノートパソコンの持ち込みもNGであるため、キーボードを叩く音もしないくらいです。それでも扉の開け閉めや足音などの生活音は問題ありません。試験に備えて勉強するとき、利用することをぜひおすすめします。

いろいろな場所の特徴を紹介するよ!



試読サービスで利用が多かった電子ブック

2020年6月12日～8月11日にMaruzen eBook Libraryの電子ブック試読サービスを実施しました。試読サービスで利用が多かった下記の電子ブックを購入しました。ぜひご利用ください。

Maruzen eBook Libraryはこちら→<https://elib.maruzen.co.jp/>



- 『日本の海産プランクトン図鑑』第2版【動画付】
末友靖隆, 松山幸彦著, 共立出版, 2013
<https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000064658>
- 『機械設計法』第3版
塚田忠夫[ほか]共著, 森北出版, 2015
<https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000032909>
- 『老年看護技術』第3版(看護実践のための根拠がわかる)
泉キヨ子, 小山幸代編著, メヂカルフレンド社, 2015
<https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000033708>
- 『いちばんやさしいPython機械学習の教本: 人気講師が教える業務で役立つ実践ノウハウ』
鈴木たかのり[ほか]著, インプレス, 2019
<https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000076827>
- 『35の名著でたどる科学史: 科学者はいかに世界を綴ったか』
小山慶太著, 丸善出版, 2019
<https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000075573>

三重大で契約している Maruzen eBook Library はパソコンやタブレット端末から閲覧できます。ほとんどのタイトルが1回の閲覧につき、60ページまで印刷・保存できます。



Maruzen eBook Library は統一アカウントで認証して、学外からもアクセスできます。学外からの利用方法はこちら↓
http://www.lib.mie-u.ac.jp/e_journal/service/maruzen.pdf



ここから広げよう!! 各学部の先生からのオススメ本 READING LIST

人文学部 田畠 健太郎 先生

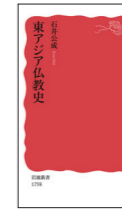


ジェイムズ・ボールドウィン 著;
川副智子 訳
『ビール・ストリートの恋人たち』

早川書房, 2019年1月
【所在】 図・開架・図書
【請求記号】 933/B16

Black Lives Matter運動の高まりを伝え聞いたからと言って急に米国の人種問題に興味を持つとも思っても、米国黒人の日々の暮らしの生活感がリアルに想像できないと、彼らの身になって深く考えるのは難しい。ジェイムズ・ボールドウィンの『ビール・ストリートの恋人たち』は、派手なところはない小品だが、ある黒人一家の物語を通して米国黒人の生活の手触りを楽しみじみあわせてくれる。翻訳も良い。

教育学部 松本 昭彦 先生



石井公成 著
『東アジア仏教史』
(岩波新書; 新赤版 1758)

岩波書店, 2019年2月
【所在】 図・開架・PB
【請求記号】 180.2/I75

インドで始まった仏教が、東アジア(中国・朝鮮半島・日本に加え、ベトナムやチベット・モンゴル等中国の周辺も含めて)に、どのように広まり、展開していったかを解説。人名・書名などの固有名詞が何千(巻末の索引に採られたものだけで約1000)も出てくるのは少々厳しいが、二千年にわたる仏教史を、一国ではなく東アジア地域という広域で捉える視点は、仏教を宗教としてだけでなく文化の一部として記述することを可能にする。

医学部 今井 奈妙 先生



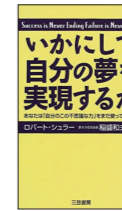
大野正人 著
『失敗図鑑: すごい人ほどダメだった!』

文響社, 2018年5月
【所在】 図・開架・図書
【請求記号】 280.4/O67

「受験に失敗したらどうしよう」、「就職できなかったらどうしよう」と思った経験があるかもしれません。不安に基づく暗い未来の想定は、その思考の実現に向かう道となります。希望に溢れる未来を設定し、夢に向かって行動を決めていく必要があるのでは?

本書は、児童書ですが、大人も勇気づけられる内容です。偉人達の失敗を知り、人生の窮屈さから解放されてみてはいかがでしょう?

工学部 前田 太佳夫 先生



ロバート・シュラー 著
『いかにして自分の夢を実現するか
新装版』

三笠書房, [1999年6月]
【所在】 図・開架・図書
【請求記号】 159/Sc8

「前向きに生きていくにはどうすれば良いか」について書かれているが、どちらかというと「失敗したときにどのように立ち直れば良いか」という視点で読んだ方が役に立つ本である。勉学、研究、就活等のことで困難に直面したときに、自分の状況に合ったフレーズを探して、自分の都合の良い解釈でよいので読んでみると、ポジティブになれて気持ちが楽になる。

教員寄贈図書リスト【2020年1月～6月受入分】

- 廣岡義隆 名誉教授/『萬葉形成通論』 廣岡義隆著, 和泉書院, 2020.2, 図・展示棚 [911.12/H71]
- 山田雄司 人文学部教授/『忍者学講義』 山田雄司編; 三重大国際忍者研究センター著, 中央公論新社, 2020.2, 図・展示棚 [789.8/N76]
- 山田雄司 人文学部教授/『TOKYO忍者ロードマップ』 堀田けい文; 高橋由為子絵, 子どもの未来社, 2020.1, 図・展示棚 [789.8/H96]
- 酒井恵子 人文学部准教授/『明史選挙志: 明代の学校・科挙・任官制度 1, 2』 (東洋文庫; 839.899) 井上進, 酒井恵子訳注, 平凡社, 2013.9-2019.12, 図・展示棚 [322.22/Mi47/1, 322.22/Mi47/2]
- 谷口智雅 人文学部特任教授/『水環境調査の基礎: 新版』 鈴木裕一[ほか]著, 古今書院, 2019.1, 図・展示棚/図・開架・図書 [452.9/Mi95]
- 藤田達生 教育学部教授/『明智光秀伝: 本能寺の変に至る派閥力学』 藤田達生著, 小学館, 2019.11, 図・展示棚 [289.1/A33]
- 楠木宏 教育学部非常勤講師/『学級づくりこれだけ!』 楠木宏著, 東洋館出版社, 2019.3, 図・開架・図書 [374.1/Ku91]
- 吉村英夫 元非常勤講師/『完全版「男はつらいよ」の世界』 吉村英夫著, 集英社, 2005.12, (集英社文庫), 図・展示棚/図・開架・図書 [778.21/Y91]

【見かた】 ●寄贈者 所属/『書名』著者名, 出版社(者), 出版年月, (シリーズ名), 所在【請求記号】

生物資源学部 瀧上 佑樹 先生



渡辺典博 著
『巨樹・巨木: 日本全国674本』【正】
(ヤマケイ情報箱)

山と溪谷社, 1999年3月
【所在】 図・開架・図書
【請求記号】 652/W46/[1]

大学3年の夏休みに図書館で何となく手にとったのがこの本。タイトル通り全国各地の巨樹・巨木が紹介されている。本に載っている木が近所(京都)にもあったので、暇つぶしにいくつか見て回っているうちに熱が入ってしまい、その夏のうちに本を片手に四国まで巨樹を見に行ってしまった。本をきっかけに何か行動したい人におすすめ。

教養教育院 大熊 富季子 先生



川原繁人 著
『音とことばのふしぎな世界: メイド声から英語の達人まで』 (岩波科学ライブラリー)

岩波書店, 2015年11月
【所在】 図・開架・図書
【請求記号】 801.1/Ka92

怪獣「ゴジラ」の名前がもし「コシラ」だったらその印象は変わるだろうか? もし「ガンダム」が「カンダム」だったら? 言語学では「音自体には意味はない」と考えるが、果たして本当にそうなのか。本書はそのような疑問に答えつつ私達のことばの音の特徴を分かり易く紹介した音声学の入門書である。日本人が苦手な英語の[r]と[l]の音の違いの解説もあるので英語学習にも役立つ。